

令和3年9月27日

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会
会員 各位

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会
理事長 松下 正
安全委員会
病院情報システムタスクフォース
トレーサビリティチーム
マスタ標準化作業部会
担当理事 紀野 修一
委員長 大谷 慎一
部会長 奥田 誠

輸血管理システムに必要なコンピュータクロスマッチの条件について
パブリックコメントの募集について

病院情報システムタスクフォースは、医療現場で実施する輸血医療の安全の確保および向上を目的とする患者安全ガイド策定チームと輸血管理システムの内部に保存されているデータのマスタ統一および活用を目的としたトレーサビリティチーム、2つのチームで編成されています。

今回、マスタ標準化部会では、輸血管理システムに必要なコンピュータクロスマッチの条件を作成しました。

以下に掲げる「輸血管理システムに必要なコンピュータクロスマッチの条件」（案）を更に充実したものにしていくためにもパブリックコメントを実施し、皆様からの意見を基に、日本全体で使用できる「輸血管理システムに必要なコンピュータクロスマッチの条件」を作成したいと考えております。

ご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。

記

1. 募集期間 令和3年9月27日(月) ~ 令和3年10月26日(火)
2. 宛先 pub-crossmatch@ml.jstmct.or.jp
3. 対象 コンピュータクロスマッチに必要な条件
4. 留意事項
 - ① 医療機関独自で作成されたコンピュータクロスマッチに必要な条件は継続的に使用することを前提としています
 - ② 医療機関の判断で、システムリプレイスに合わせて学会が定義するコンピュータクロスマッチに必要な条件を使用していただくことも可能です
 - ③ 本パブリックコメントは、各医療機関に特定した内容に特化せず、全国的な視野に立った意見を希望します

以 上